

2024年11月28日

KHネオケム株式会社

(証券コード 4189、東証プライム)

KHネオケム四日市工場霞ヶ浦製造所、「認定高度保安実施者」を取得

KHネオケム株式会社(本社:東京都中央区、社長:高橋理夫)は、四日市工場の霞ヶ浦製造所において、新たに経済産業大臣が認定を行う「認定高度保安実施者制度^{※1}」を、2024年11月28日付けで取得しましたのでお知らせします。

これまでも当社は、現行の認定(完成・保安)検査実施者を取得し、高圧ガス保安法に基づく設備の完成検査および保安検査を自律的・機動的に行うことで操業への影響を最小化してまいりましたが、このたびの制度取得に伴い、経営トップのコミットメントに加え、高度なリスク管理体制、テクノロジーの活用、サイバーセキュリティ対策といった新たな認定要件に関する基準に適合し、高度な情報通信技術を活用しつつ、自律的に高い水準の保安を確保できる事業者として認められました。例えば、テクノロジーの活用においては、熟練運転員の技術を体系化し再現可能としたプラント高度制御システムの導入拡大、プラントのトラブルを事前に検知する予兆診断システムの導入、ドローンによる高所検査、タブレット PC を活用した日常点検・運転管理業務のデジタル化等を推進しています。

当社はこれらの取組みを通じて保安技術・体制の向上を図り、安全・安定操業を推進するとともに、四日市工場を更なる強い工場へと進化させてまいります。

※1:「認定高度保安実施者制度」の概要は経済産業省ホームページをご確認ください。

経済産業省ホームページ: [認定高度保安実施者制度について\(METI/経済産業省\)](#)

【KH ネオケムについて】^{※2023年12月末時点。}

社名	KHネオケム株式会社
代表	代表取締役社長 高橋 理夫
設立年	2010年12月(前身の協和油化は1966年11月設立)
資本金	8,855百万円
本社	東京都中央区日本橋室町二丁目3番1号
従業員数	連結831名
事業内容	各種石油化学製品の研究・製造・販売
主要製品群	機能性材料(冷凍機油原料・化粧品原料など) 電子材料(半導体およびフラットパネルディスプレイ用高純度溶剤など) 基礎化学品(塗料インキ用溶剤・プラスチック用可塑剤原料など)
グループ会社	黒金化成株式会社/株式会社黒金ファインズ/KH Neochem Americas, Inc. /晟化(上海)貿易有限公司

沿革	1948年	協和産業(後の協和発酵工業)が、日本で初めて発酵法により、糖蜜からアセトン・ブタノールの大量生産を開始
	1949年	協和発酵工業設立(現:協和キリン)
	1966年	協和油化設立(協和発酵工業の化学品製造子会社)
	2004年	協和油化に協和発酵工業の化学品事業を統合し、協和発酵ケミカル発足
	2010年	協和発酵ケミカルの全株式の取得及び合併を目的としてケイジェイホールディングス設立
	2011年	協和発酵ケミカルが協和発酵キリングループから独立
		協和発酵ケミカルとケイジェイホールディングス合併
	2012年	協和発酵ケミカルからKHネオケムへ社名変更
	2016年	東京証券取引所市場第一部に上場
	2019年	本社を現住所に移転
		オープンイノベーション拠点 KH i-Labを開設
	2022年	東京証券取引所の市場区分見直しに伴い、プライム市場へ移行

【本件についてのお問い合わせ先】

◆報道関係者からのお問い合わせ先

KHネオケム株式会社 広報・IR部

TEL:03(3510)3579 FAX:03(3510)3571

東京都中央区日本橋室町二丁目3番1号

<https://www.khneochem.co.jp/>